

遊歩道整備事業

- 接岨峡温泉駅を起点とし、左岸にある8種類の橋を渡り、接岨峡温泉駅に戻る回廊を整備しました。



18

設楽ダムの水源地域整備計画の手続き

- 平成21年1月23日 政令によるダム指定
- 平成21年3月 3日 水源地域の指定
- 平成21年3月 3日 愛知県が水源地域整備計画の案を所管大臣に提出
- 平成21年3月30日 水源地域整備計画の決定

<設楽ダムの水源地域整備計画の内容>

- ・事業 : 11区分 79事業
- ・費用の負担者 : 設楽町、新城市、蒲郡市、豊川市、豊橋市、田原市、愛知県、国

19

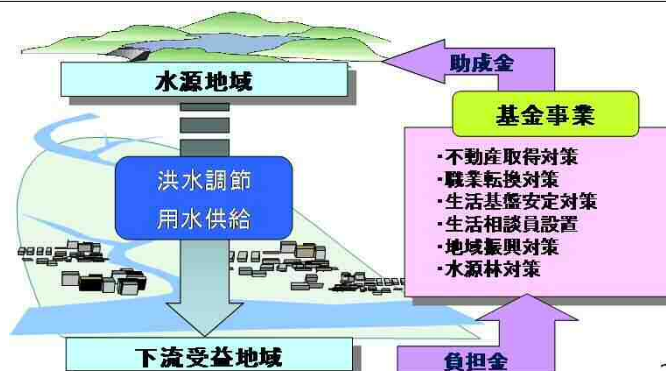
4.水源地対策基金

20

水源地対策基金

- 生活再建対策と水源地域の振興対策を積極的に推進することを目的として、法律等に基づく各種制度による地域整備を補うために、水源地域と受益地域の関係地方公共団体等を構成員とする水源地域対策基金が各地で設立され、各種の事業を展開しています。
- 水源地域対策基金は、水特法による水源地域対策を補完し、よりきめ細かな水源地域対策を行うことを狙いとして設立されています。

水源地域対策基金のイメージ



21

公益財団法人 豊川水源基金の概要

○目的 豊川水系において水源林地域対策及び水源地域対策等を講ずる地方公共団体等に対し助成等を行うことにより、豊川水系における治水及び水資源の安定的確保を図り、もって関係地域の振興と流域の一体的な発展に資すること

(昭和52年12月17日;設立認可(県))

(昭和56年1月7日;変更認可(国))

(平成24年4月1日;公益認定法人移行)

○事業内容

1. 水源林対策に対する助成
2. 水源林対策の一般振興対策に対する助成
3. 水没関係住民の生活再建対策に対する助成
4. 水源地域の整備及び振興に対する助成
5. 水源林の取得事業
6. 水源林地域対策及び水源地域対策の実施に必要な調査研究事業
7. その他基金の目的を達成するために必要な事業

22

5.その他の施策

23

「森と湖に親しむ旬間」の概要

- 国土交通省及び林野庁では、昭和62年度から、国民の皆さんに森林や湖に親しむことにより、心身をリフレッシュしながら、森林やダム等のもっている自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割について理解を深めていただくことを目的として、毎年7月21日から31日までを「森と湖に親しむ旬間」として定めています。
- 毎年、この期間中には全国の多くのダム等において、ダム見学会や森林学習といったダムや森林の役割をより身近に感じられるようなものをはじめ、様々なイベントが開催されています。

24

「森と湖に親しむ旬間」(長島ダムの例)

- 長島ダムでは、平成25年度には夜のナイトツアー、ダム湖パトロール船への乗船、ダムの水の使われ方や森の役割などの学習、カヤックツアー等を実施しました。

平成25年
森と湖に親しむ旬間
7月下旬～8月

イベント会場: 長島ダム周辺地
<http://www.cbr.mlit.go.jp/nagashima/index.html>

イベントによって開催日及び開催場所が異なります。詳細はチラシやホームページをご覧ください。

主催/ 国土交通省長島ダム管理所、長島ダム水源地域ビジョン、川根本町、南アルプスアプトセンター、川根本町エコノリスムネットワーク、中部電力株式会社大井川電力センター、林野庁大井川治山センター、静岡県大井川広域水道企業団、東海工業用水道企業団、駿之原南地産物産加工施設、大井川長島ダム協議連携協議会

25

水源地域ビジョンの概要

- 水源地域ビジョンは、ダムを活用した水源地域の自立的・持続的な活性化を図り、流域内の連携と交流によるバランスのとれた流域圏の発展を図ることを目的として、ダム水源地域の自治体、住民等がダム事業者・管理者と共同で策定主体となり、下流の自治体・住民や関係行政機関に参加を呼びかけながら策定する水源地域活性化のための行動計画です。

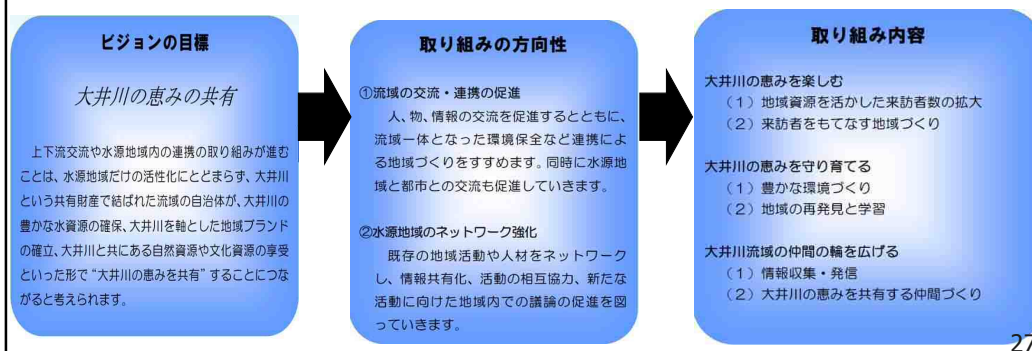
(事業の内容)

ダム湖周辺の豊かな水辺と緑を活かした公園整備等、地域の特色とダムを活かした連携によるハード整備・ソフト対策を行います。また、水を軸とした地域間交流、地場産業の振興、豊かな自然・文化の提供等も行います。

26

長島ダム水源地域ビジョン

- 長島ダム水源地域ビジョンは平成15年度に策定され、大井川流域の住民が“大井川の恵み”を共有することを目指し、住民及び行政が連携し取り組んでいくこととされています。
- 長島ダム水源地域ビジョンの実現に向けて、長島ダム水源地域ビジョン推進会議を設置(流域住民、関係団体、本川根町、長島ダム管理所から構成)して活動の輪を広げています。



27

奥大井接岨湖まつり（長島ダムの例）



紅葉に先取けて接岨湖を染しませませんか。

初出店!! 謎ツアー

話題のゆるキャラ資料館

7月10日にやってくる!!

第10回

奥大井接岨湖まつり

平成25年10月19日 土

10時～16時

主催：長島ダム水源地ビジョン推進会議
大井川長島ダム流域連携協議会

- プレ紅葉ハイキング（長島ダム管理所兼倉）
- 資料館やまびに駐車場（接岨を物販売）
- 長島ダム管理所（ダム探検ツアー、ダム湖パトロール体験）
- 長島ダムふれあい館（ストーンペインティング）
- ひらんだ駅周辺（いやしのカヤック教室）

- 長島ダム水源地ビジョン推進会議の主催により平成16年度から毎年、「奥大井接岨湖まつり」を開催し、地域住民と交流を図っています。
- 平成25年は、紅葉ハイキング、接岨名物販売、長島ダム探検ツアー、ダム湖パトロール体験、カヤック教室等を実施しました。



28

大井川長島ダム流域連携協議会

<目的>

- 本協議会は、水源地域に自立と振興を支援し、流域圏の治水・利水機能等を確保するとともに、流域圏全体の発展を図ることを目的に平成14年度に発足されました。
- 本協議会は、水源地域の川根本町に加えて、ダム下流の受益地である島田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御前崎市、菊川市、牧之原市、吉田町から構成されています。
- 具体的には、長島ダム周辺植栽イベント、旅行会社と連携したミステリーウォークバスツアーの開催などを行っています。

29

長島ダム周辺植栽イベント

- 長島ダム管理所では斜面保護のために植栽を行っていましたが、鹿による食害を受けたことを契機に、大切な水源を守るといった観点から、平成20年度以降は大井川長島ダム流域連携協議会の主催により毎年、ダム下流の斜面にシバザクラ(芝桜)の植栽を行っています。
- 流域にお住まいの地域住民の協働により、平成25年度には約200名で植栽を行いました。
- 「大井川流域交流広場」と名付けられ、シバザクラの植栽を通じて流域住民同士の交流を図るとともに、日頃訪れることの少ない長島ダムの見学も併せて行うことで、水資源に対する認識を深めてもらっています。



シバザクラ
植栽状況



見頃を迎えた芝桜

30

長島ダムにおける最近の取り組み

- 長島ダム管理所では、観光協会や企業と連携して観光ツアーのコースに長島ダム見学を組み入れています。
- 大井川流域は南アルプス国立公園に指定され自然豊かな地域で、接峠峡温泉、アプト式電気機関車(日本唯一)が走る「南アルプスあぶとライン」、SL列車が走る大井川鐵道など観光資源に恵まれています。
- 平成25年度には、アプト式鉄道やSL列車(大井川鐵道)と連携し長島ダムの見学会を行いました。



アプト式鉄道

31

おわりに

